

仕 様 書

1. 件名

実教出版 『材料力学』 の日蒙翻訳 一式

2. 目的

実教出版 『材料力学』 のモンゴル語訳。

3. 対象

高専機構から貸与される、次の日本語原稿について翻訳する。

原 稿：実教出版 『材料力学』

配布形式：冊子

総 頁 数：全216頁

翻 訳 対 象：翻訳対象となる原稿の全ページを下記の項目で分類する。

① 表紙～目次	はじめに、本シリーズの使い方、まえがき	9 頁程度
② 第 1 章	力学の基礎	8 頁程度
③ 第 2 章	応力とひずみ	12 頁程度
④ 第 3 章	引張りと圧縮	12 頁程度
⑤ 第 4 章	ねじり	16 頁程度
⑥ 第 5 章	せん断力と曲げモーメント	14 頁程度
⑦ 第 6 章	はりの応力	14 頁程度
⑧ 第 7 章	はりのたわみ	12 頁程度
⑨ 第 8 章	複雑なはりの問題	11 頁程度
⑩ 第 9 章	応力状態とひずみ	15 頁程度
⑪ 第 10 章	組合せ応力	10 頁程度
⑫ 第 11 章	ひずみエネルギー	12 頁程度
⑬ 第 12 章	エネルギー原理とその応用	13 頁程度
⑭ 第 13 章	座屈	9 頁程度
⑮ 第 14 章	骨組構造について学ぶ	14 頁程度
⑯ 第 15 章	材料力学と設計	26 頁程度
⑰ 索引		2 頁程度

4. 翻訳者のスキル等

本業務の請負業者は、以下の要件を満たすこととする。

- (1) 日本語及びモンゴル語に堪能な翻訳者を 1 名以上定めること。
- (2) 翻訳者は『材料力学』に関する専門知識が豊富であること。
- (3) (1) 及び (2) を満たす翻訳者のうち、翻訳の統括業務を行う者（翻訳統括）を 1 名定める（翻訳者と翻訳統括は兼任可能）こと。
- (4) 翻訳者とは別に、翻訳文をチェックするネイティブスピーカーが計 1 名以上含まれること。

5. 業務の内容及び工程

<概要>

実教出版 『材料力学』の蒙文翻訳を行い、

- i. MS Word 形式
- ii. Adobe PDF 形式

で原稿を作成したのち、高専機構 国際企画課（以下、「国際企画課」という。）と校閲作業（最低2回）を経て、対象をとりまとめ、全体の統一性を確認・修正した上で、高専機構 財務課財務システム係へ電子データでの納入を行う。

<詳細>

(1) ページ設定に関する事項

- i 1枚あたりのページ設定はA4とする。
- ii 文字のポイント数に関しては、元のポイント数を保つように翻訳を行うが、最低ポイントを6ポイントとしてポイント数を下げて良い。
- iii 基本的に翻訳文と日本語原文が対照できるよう、1頁あたりのレイアウトを損なうことなく、翻訳を行うこと。本文の参考となる「ヒント」が欄外に配置されているので、本文とヒントの関係が崩れないようレイアウトを維持すること。
但し、前述の6ポイントとした上でも、文字数等の都合によりレイアウトを崩さなければならない、もしくは、頁の増減をしなければならない場合は、その旨を国際企画課と協議を行うこと。

(2) 翻訳に関する事項

- i 契約開始日から二週間までの間に、国際企画課と翻訳の事前打ち合わせを行うこと。
- ii すべての業務担当者間で辞書を共有し、訳語や同様な表現を統一すること。
- iii 主要な学術用語について、日本語/モンゴル語/英語の対照表を作成すること。
但し、高専機構が定めた定訳がある場合には定訳による翻訳を行うこと。
- iv 翻訳者は国際企画課と綿密に連絡を取り合い、正確な訳文を心がけること。
- v 原文内容から正確な訳語を選定し、原文に忠実な翻訳とすること。
- vi その他の部分の扱いは、個別に国際企画課と相談の上、作業すること。

(3) 原稿の校閲・修正に関する事項

- i 翻訳対象①～⑰までの翻訳について、平成30年7月3日までに翻訳完了した部分を国際企画課へ提出すること（第一稿提出）。
- ii 国際企画課への第1稿提出前にネイティブスピーカーの校閲を受けること。
- iii 納品までに、最低2回は国際企画課と協議の上、校閲を行うこと。
- iv 全ての翻訳について、必要な校閲を行った上、平成30年8月3日までに納品を完了すること。
- vi 原文中、翻訳不可能部分・整合性にかける部分・複数の解釈をなしうる部分等疑問点がある場合は、リスト等にして国際企画課と協議を行い、指示に従うこと。

(4) 納品時の注意事項

高専機構に納品される翻訳物については、全て以下の要件を満たした上で納品すること。

- i 原文のもつ正確さ（構文及び技術面）が翻訳によって損なわれていないこと。
- ii 原稿内容から正確な訳語を選定し、訳出した文書はモンゴル高専学生にとって読みやすく、学習しやすい平易な形とすること。
- iii 全体を通じた用語・表現・文体の統一を図っていること。
- iv 頁の増減があった場合、目次の頁数も対応するよう変更されていること。
- v 納品物について、国際企画課の許可を得た上で、納入を行うこと。

6. 締切日

第1稿提出日 契約日～平成30年7月3日（提出先：高専機構国際企画課）

納品締切日 契約日～平成30年8月3日（提出先：高専機構財務課財務システム係）

7. 納入先・提出フォーマット

(1) 納入先

高専機構 財務課財務システム係へ下記の提出フォーマットにて納入を行う（CD-R 又はDVD-R 媒体にての納品すること）。

(2) 提出フォーマット

- i MS Word 形式で作成された完成原稿（蒙訳） 一式
- ii Adobe PDF 形式で作成された完成原稿（蒙訳） 一式
- iii 日本語・蒙語 英語対応表（Excel 形式） 一式

8. 知的財産権

成果物に関する一切の知的財産権については、高専機構に帰属する。また、著作者人格権を行使しないこととする。

9. 個人情報の取扱

本契約によって知り得た個人情報を第三者に漏らし、また他の目的に利用してはならない。本契約の終了後も同様とする。

10. 賠償・修正

成果物について、第三者の知的財産権を侵害する恐れが生じた場合は、無償で当該権利侵害を回避するための修正を行う。

11. 再委託などの禁止

受注者は、本業務を自ら履行するものとし、本業務の全部を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。また、業務の一部として第三者委託をする場合は、高専機構の承認を得た上で行うこと。

12. その他

この仕様書に記載されていない事項、又は本仕様書について疑義が生じた場合は、高専機構と協議の上、実施するものとする。